

主な内容	
■生活習慣病予防のために特定健康診査を受診しましょう……………	2
■23日から29日は「男女共同参画週間」…	2
■情報公開で開かれた市政へ……………	3
■「介護予防月間」～元気な老後は予防から……………	4

発行・編集 / 白井市しろいの魅力発信課 毎月2回1日・15日発行 〒270-1492 白井市復1123 ☎047 (492) 1111 FAX 047 (491) 3510 URL <http://www.city.shiroy.chiba.jp/>

本はともだち！楽しさ広がる学校図書館

市では、市内の小・中学校に「読書活動推進補助教員」を配置しています。読書活動推進補助教員は、学校図書館の環境を整えて図書を紹介、読み聞かせや授業を通して子どもたちと本をつなぐ役割をしています。各校こだわりの学校図書館は、明るく気軽に立ち寄りとなる環境づくりに取り組み、子どもたちの学習に役立っています。

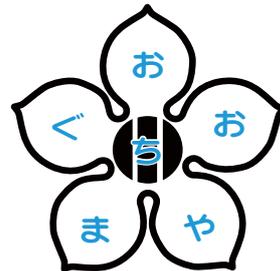
4月に大山口小学校が取り組んでいる読書活動が、「平成29年度子供の読書活動優秀実践校」の文部科学大臣表彰を受けました。

☎ 教育センター室 内線3471・2



学校図書館で楽しく学ぶ大山口小学校1年生の子どもたち

大山口小学校の校章にかたどって読書活動を推進



**おおいでよ！図書館へ
おうえんするよ！
やってみたい気持ちに
学ぶ喜び
ぐんぐんのびる力
ちからをつける
自ら本を探すちから 読む
ちから 学ぶ・楽しむちから**

大山口小学校では、読書活動に力を入れ、校内のいたるところに本に関わる展示があり、子どもたちが手を伸ばせばいつでも本がある環境です。「読書おみくじ」など楽しい工夫が数々の図書館、年2回の「読書まつり」、本を活用した授業支援など、多くの活動により子どもたちの読書力を伸ばしています。「読書まつり」では、図書委員が力を発揮する読み聞かせやペストリーダーの表彰など全校で盛り上がりがあります。

読書の楽しさを通じて、分からないことを自分で本で調べる力や豊かな表現力を身に付けることを目指しています。

大山口小学校が「子供の読書活動優秀実践校」で文部科学大臣表彰



左から研究主任の加藤智博先生、榎原弘三教頭、稲石照弥校長、井上功教員長

この表彰は、文部科学省が子どもの読書活動についての関心と理解を深め、読書活動の推進のために優れた取り組みを行っている学校などを表彰しています。



子どもたちに読み聞かせをする大平さん

「わたしだけの1冊」を見つけてほしい 大山口小学校読書活動推進補助教員 大平さゆりさんの話

本の好きな子もそうでない子も、生涯の宝物となるような本と出会ってほしいと思います。その1冊は、その子の心に寄り添い、生きる力となるはずです。そんな本との出会いの手助けができたならと願い日々、子どもたちと接しています。



廊下にも本が並んでいます

学校図書館とつながる市立図書館
市立図書館では、学校の授業などで必要な資料の貸し出しをしています。調べ学習「施設見学」「職場体験」などを通して児童・生徒が公共図書館を利用する機会が多くあります。また「児童コーナー」「ヤングコーナー」を設け、子どもたちが利用しやすい環境づくりに努めています。

市出身でリオ五輪ウエイトリフティング女子58kg級5位入賞を果たした安藤美希子選手(桐キョリアス所属)が5月27日に栃木県小山市の県立県南体育館で開催された「全日本女子ウエイトリフティング選手権大会」に出場しました。



日本新記録の認定証を手に

日本新記録 & 全日本選手権6度目の優勝



ジャークで日本新記録の125kgを挙げる安藤選手

**祝 東京五輪に向けて好発進
全日本選手権優勝 安藤美希子選手**

試合当日は、全日本選手権独特の緊張した雰囲気と大きな声援が飛び交う中、安藤選手は自身の持つ日本記録を更新し、見事にクリンク&ジャークで日本新記録となる125kgを挙げました。スナッチでも90kgを挙げ、4年連続6度目の優勝を成

安藤選手の後援会設立
市体育協会をはじめ、市内の10団体が安藤選手を応援しようと後援会を設立し、総会を開催します。どなたでも参加できます。

日時 24日(出) 午後2時〜4時
場所 白井第一小学校体育館
内容 一部 設立総会 二部 安藤選手の講演・ウエイトリフティング体験など
☎ 市体育協会(生涯学習課スポーツ振興班内) 内線34334

お知らせコーナー

生活習慣病予防のために 特定健康診査を受診しましょう

市では、国民健康保険(国保)に加入している40歳以上の人を対象に特定健康診査(特定健診)を実施しています。糖尿病などの生活習慣病は、初期の段階では自覚症状がなく、症状が現れたときには病状が進行している可能性があります。特定健診を受診して自分の健康状態を把握し、生活習慣の改善に役立てましょう。

特定健診の受診を



特定健診は、無料で受けることができます。対象者は問診票などの関係書類を送付していますので、届いていない場合は問い合わせください。

日程・場所 左表のとおり

特定健康診査日程表

日程	場所
6月19日(月)・25日(日)～28日(水)・7月9日(日)～10日(月)・9月9日(土)～11日(月)・25日(月)～27日(水)・10月2日(月)	保健福祉センター
6月20日(火)	公民センター
6月22日(木)・9月15日(金)	桜台センター
6月23日(金)・9月12日(火)～13日(水)	富士センター
7月4日(火)～7日(金)・9月19日(火)～22日(金)	西白井複合センター

受付時間 午前8時～11時
対象 平成30年3月31日現在で40歳以上の市国保被保険者
※問診票などは、平成29年4月28日現在で市の国保に加入している人に送付しています。
平成29年4月29日以降に転入してきた人、ほかの健康保険から切り替えて国保に加入した人で、特定健診の受診を希望する人は、直接保険年金課へ申し込んでください。

健康状態を確認してください。過去2年間に後期高齢者健康診査または特定健診を受けている人には、問診票などの関係書類を送付しています。健診を2年以上受けたいない人や新たに希望する人は、健康課での申し込みが必要となります。

健康課保健予防班(497-3495)
後期高齢者健康加入者も、ドック費用の一部助成を実施します。

人間ドック・脳ドック費用の一部を助成しています



市では、国保に加入している40歳以上の人で、かつ国保税に未納がない世帯に属する人を対象に人間ドック(年に1回)と脳ドック(2年に1回)の受検費用の一部を助成しています。助成を希望する人は、受検前に必ず保険年金課で申請してください。

特定健診は、無料で受けることができます。対象者は問診票などの関係書類を送付していますので、届いていない場合は問い合わせください。

日程・場所 左表のとおり

特定健診は、無料で受けることができます。対象者は問診票などの関係書類を送付していますので、届いていない場合は問い合わせください。

特定健診は、無料で受けることができます。対象者は問診票などの関係書類を送付していますので、届いていない場合は問い合わせください。

後期高齢者健康診査を同時に実施しています

生活習慣病の予防や早期発見を目的に、市内に住所を有する後期高齢者健康加入者を対象とした後期高齢者健康診査を実施します。この機会に自分の

「男女共同参画推進会議委員」募集

市では、男女共同参画の推進を図るため、男女平等推進行動計画を策定し、取り組みを行っています。

男女共同参画に関する市の取り組みや計画の進行管理などについて意見・助言をいただくため、男女共同参画推進会議の市民委員を募集します。
対象 市内在住・在勤の18歳以上 3人
※選考基準により選考し、結果は応募者全員に通知します。

任期 委嘱日から2年間
※会議は平日で、今年度は年2回を予定しています。
報酬 会議1回6,600円

※生徒6か月から10歳までの子供を養育している委員は、会議出席時に無料の一時保育を利用できます。

申込 7月3日(月)までに所定の応募用紙(企画政策課・各センター・市ホームページにあります)に必要事項を記入の上、郵送、ファクス、メールまたは直接企画政策課男女共同参画室 内線3355・☎kikaku-seisaku@city.shiroi.chiba.jpへ

「男女共同参画週間」～23日から29日まで～

キャッチフレーズは「男で〇、女で〇、共同作業で◎。」

男女共同参画とは、男性と女性が社会のあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を発揮できる社会を築くことです。

国は「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、同法の目的や基本理念について理解を深めるため、毎年6月23日から29日までを「男女共同参画週間」としています。

今年度のキャッチフレーズは「女性も男性も、自らの意思により個性と能力を発揮して活躍できる職場を作るためのキャッチフレーズ」をテーマに、内閣府が選定しました。

啓発展示

男女共同参画週間事業として、「男女平等推進行動計画の概要」「平成26年度 男女共同参画に関する住民意識調査結果の概要」などの展示を行います。

日時 23日(金)～29日(木) 午前8時30分～午後5時15分
場所 市役所本庁舎1階ロビー

※概要と調査結果は市ホームページで公表しています。



原つばの会の里山学校開校「夏のキノコ観察会」参加者募集
市では重点戦略事業として「白井の自然環境の豊かさを知り育むための環境学習の推進」および「自然のふれあいや癒やしの場としての里山の保全と活用」に取り組んでいます。NPO法人谷田武西原つばの森の会との共催事業として、里山学校(全9回)を開校し、第1回は「夏のキノコ観察会」を行います。日時 24日(土) 午前9時30分～正午(雨天中止) 集合場所 福祉センター第2駐車場 対象 一般 20人(申し込み順) 講師 日本園学会会員 平尾信三さん 持ち物 軍手、飲み物 ※長袖、長ズボンで参加してください。 参加費 無料 申込 23日(金)までに電話かメールで原つばの会 松永0900(8300)・1293・環境課 harapba@yahoo.co.jp・yamatsuba@city.shiroi.chiba.jpへ 環境保全・放射線対策班 内線 32888

救命講習受講者を募集

印西地区消防組合では、市民への応急手当の普及を図るため、救命講習(普通救命講習I、AED使用訓練含む)を実施します。

日時 7月8日(土) 午前9時～正午
場所 印西地区消防組合消防本部(印西市)

対象 一般 30人(申し込み順)
※申込者が5人に満たない場合は中止し、災害発生時または発生のおそれがある場合は中止することがあります。
申込 6月30日(金)の正午までに印西地区消防本部警防課救急救員係 ☎0476(46)9964へ

はい！消費生活センターです(214)

料金未納は嘘です！

そのSMS、偽メールではないですか？

携帯電話に「有料コンテンツ利用料金の支払い確認取れませんか。本日中午に連絡した場合、訴訟手続きに移ります」というSMS(携帯電話番号を宛先とするショートメッセージサービス)が届いた。どうしたらいいか。(70代・男性)

有名動画サイト(DMMなど)と嘘をつき、SMSをランダムに送信して、そこに記載された電話番号に連絡してきた消費者に「今日中に支払いは訴訟手続きを取り下げます」などと告げ、お金を支払わせようとする消費者被害の拡大がやまません。

サイトの未払金を支払えというのは詐欺の手口です。通常、このような有名動画サイトでは最初に会員登録を要し、無料と有料のサービスがありますが、有料サービスについてはあらかじめ支払い手続きを取らなければならないことができません。従って、消費者に未払料金などが生じることはありません。

また、訴訟への移行が予定されている場合、あらかじめ書面による通知があるのが一般的です。一方的に訴訟手続きに移行することはできません。本日中午に連絡がなければ訴訟に移行しません」というSMSは典型的な詐欺です。絶対に連絡してはいけません。なお、最近増えている支払い方法が、コンビニなどでギフト券を購入してカード番号を連絡しろというものです。これも詐欺の一つですので、絶対に応じないようにしてください。他にも、大手検索サイトや金融機関を名乗るなど、日々新たな詐欺メールが回っていて、開封率の高いSMSを使うのが最近の傾向です。また、ハガキでの架空請求も再び増加傾向にあり、併せて注意が必要です。困ったときは、まず消費生活センターに相談してください。消費生活センター 内線 3202(月・金曜日) 午前10時～午後4時 市役所本庁舎2階

情報公開で開かれた市政へ

市では、開かれた市政・公正で信頼される市政を推進していくため、情報公開制度と個人情報保護制度を設けています。

この制度を利用することにより、普段は公開されていない公文書を読んだり、その写しを請求することができます。



情報公開コーナーの一部

情報公開制度

次の実施機関が保有する情報の公開を請求することができます。

個人情報保護法のため、請求内容を全て公開できない場合もありますが、部分公開などを行い可能な限り情報を公開しています。

◆実施機関
市長・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・農業委員会・固定資産評価審査委員会・水道事業・議会です。

◆請求できる情報
市の職員の職員が作成したり取得した文書、図画、磁気テープ、磁気ディスクなどです。

◆請求できる人
誰でも請求できます。

◆市政に関する情報の提供
広報しろいや市ホームページ、市役所本庁舎情報公開コーナーなど、情報を提供しています。

◆平成28年度運用状況
表1のとおりです。

表1 平成28年度 情報公開制度の運用状況

請求の状況		決定区分など					
請求件数	公文書件数	公開	部分公開	非公開	拒否	却下	取り下げ
60	101	10	45	2	-	-	3

※決定に対する不服申し立てはありませんでした。

実施機関別請求の状況

実施機関別請求の状況		非公開・部分公開の理由別内訳	
実施機関名	件数	非公開理由	件数
道路課	13	個人情報	21
都市計画課	8	法人等情報	7
市民課・建築宅地課	各5	公共安全等情報	-
総務課	4	国等関係情報	4
秘書広報課・企画政策課・市民活動支援課・環境課	各3	合議制機関等情報	-
管財契約課・課税課・市民安全課・社会福祉課	各2	意思形成過程情報	2
高齢者福祉課・保育課・保険年金課・上下水道課	各1	事務事業執行情報	25
		法令秘情報	-
		情報の存在に関する情報	-
		不存在	2
教育委員会	7	合計	61
監査委員	1		
水道事業	5		
合計	72		

※同一の請求で実施機関・非公開理由が複数があるため、合計は請求の状況と一致しません。

個人情報保護制度

◆選挙管理委員会・農業委員会・固定資産評価審査委員会・議会に対する請求はありませんでした。

◆自己の情報確認
個人情報保護条例に基づき、情報公開制度と同様の実施機関が保有している情報の中に含まれる自己の情報を開示請求することができます。

◆請求できる人
本人に限りますが、本人が未成年者の場合などはその親権者、成年後見人または任意後見人も請求できます。

◆請求の際は、運転免許証など本人確認ができるものが必要に各実施機関になります。

◆平成28年度運用状況
表2のとおりです。

表2 平成28年度 個人情報保護制度の運用状況

請求の状況		決定区分など				
請求区分	請求件数	公開	部分公開	不開示	不存在	取り下げ
公開	4	8	1	3	-	-

実施機関別請求の状況

実施機関別請求の状況		非公開・部分公開の理由別内訳	
実施機関名	件数	非公開理由	件数
市長	4	法令秘情報	-
市民課	4	第三者情報	1
合計	4	事業活動情報	-
		評価等情報	-
		公共安全等情報	-
		国等関係情報	1
		意思形成過程情報	-
		事務事業執行情報	1
		不存在	-
		合計	3

※決定に対する不服申し立ておよび訂正・削除・中止についての請求はありませんでした。

18日に窓口での公共施設予約管理業務を停止します

セキュリティ強化のため、窓口での公共施設予約や精算業務などを停止します。なお、ホームページからの予約は可能です。

◆平成28年度運用状況
表2のとおりです。

◆農業者年金は、20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する人であれば誰でも加入できます。

◆保険料は、月額2万円から6万7千円まで、自分のライフプランに合わせて保険料を自由に選択することができます。

◆認定農業者など一定の要件を備えた意欲ある農業従事者に対して、国が保険料を一定割合で負担する制度もあります。

◆加入者が80歳前に亡くなった場合は、80歳までに受け取る予定であった年金を遺族が受け取ることができる場合があります。

◆詳細は問い合わせください。

◆農業委員会事務局 内線3255、JA西印旛中央支店 0476(48)2210

熱中症と食中毒を予防しましょう

熱中症

熱中症とは、高温環境で体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体温の調整ができなくなることで発症する病気です。適切な対処をしなければ死に至る可能性もありますので、予防法や応急処置を知っておくことが大切です。

暑い日に外出するときは、熱中症予防のために市役所や各センターを利用して「一休み」してください。

◆熱中症の予防方法

- 「こまめな水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。
- 室温が28度を超えたらエアコンや扇風機を上手に使用する
- 涼しい服装を心がけ、外出時は日傘や帽子を使用する
- ※急に暑くなった日や、高齢者、乳幼児、持病のある人、体調の悪い人は熱中症になりやすくなります。

◆こんな症状は熱中症を疑いましょう

- 軽度 めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない
- 中等度 頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）
- 重度 意識がない、けいれん、高い体温、呼びかけに対して返事がおかしい、真っすぐ歩けない

◆熱中症が疑われるときは

- 水分（スポーツ飲料など）を補給する
- 涼しい場所に避難させる
- 衣服をゆるめ体（首や脇の下など）を冷やす
- ※熱中症の程度は時間の経過により変化します。軽度の熱中症でも一人にせず状態を見守り、症状が回復しない場合や悪化する場合は救急車を要請しましょう。

食中毒

気温が高くなるこの季節は食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、食中毒が発生しやすくなります。「食中毒予防3原則」を守り、食中毒を防ぎましょう。

◆食中毒予防3原則「つけない」「増やさない」「やっつける」

食中毒予防の3原則



- ①つけない
 - 調理や食事の前には必ず手を洗う
 - 肉や魚で使用するまな板や包丁は野菜と使い分ける
- ②増やさない
 - 食品を持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れる
 - 冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に保ち、詰め過ぎないようにする
- ③やっつける
 - 肉や魚は十分に加熱する。加熱の目安は中心部の温度75℃で1分間以上加熱する

健康課健康づくり推進班 ☎ (497) 3494

健康料理教室

かんたん減塩法と塩分測定をやってみよう



高血圧予防に「誰でも・かんたん・すぐ」できる調理の工夫を学べる教室です。

楽しく作っておいしく食べて、自分に合った健康法を見つけましょう。血圧が気になる人、減

塩に興味のある方はこの機会に参加してみませんか。

日時 ①7月4日(水) ②7月13日(水) 午前10時～午後1時30分

場所 保健福祉センター
対象 市内在住の成人、減塩などが気になる方、減塩に興味のある人、各自18人(申し込み順)
内容 栄養士による講話、調理実習、会食、塩分測定(両日とも同じ内容)
保育 あり(1歳以上)
持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具、家庭の汁物の汁30cc(大きじ)程度
メニュー 青魚の野菜漬け、キャベツとエリンギのからしドレッシングあえ、小松菜とオクラの青のりみそ汁、フルーツ
参加費 400円(材料費)
◆申込 ①は6月26日(日)、②は7月5日(木)までに参加希望日、住所、氏名、電話番号、年齢、保育の有無を電話かメールで健康課健康づくり推進班 ☎ (497) 3494・✉ kenkou@city.shiroi.chiba.jp

講座などの申込開始日は15日から（休所・館の場合は翌日）です

6月は「介護予防月間」 元気な老後は予防から

市では「元気な老後は予防から」をテーマに6月を介護予防月間として定めています。



開眼片足立ちを行っている様子

簡単な測定で握力、下肢筋力持久力、バランス力をチェックし、それぞれの結果を5段階で判定します。

かアドバイスがあります。希望する項目のみの測定も可能ですので、気軽に参加してください。

介護予防イベント日程

日程	時間	場所
6月22日(木)	午前10時～正午	白井駅前センター
6月30日(金)		保健福祉センター
7月7日(金)		西白井複合センター
7月14日(金)		富士センター
7月18日(火)		桜台センター

※動きやすい服装で参加してください。

対象 一般 申し込み不要
測定項目 握力、30秒間連続立ち上がり動作、開眼片足立ち、体組成計
参加費 無料

体力を維持していつまでも健康に
「最近どうも歩く」「歩くとヒドが痺ってきた」と感じることはありませんか。これは病気がけが、加齢などが原因でバランス能力や足腰の筋力が弱くなってきているサインです。

現代は交通機関の発達などで運動不足になりやすい環境にあり、意識してよく体を動かす生活を送ることが大切です。

対象 高齢者福祉課高齢者支援班
参加費 無料

富士ひだまりサロン

誰でも参加でき、楽しくおしゃべりしながら交流ができる集いの場(サロン)を開催します。

対象 一般(申し込み不要)
内容 喫茶、歌、健康体操、折り紙でしおりづくり、施設入居者によるオルガン演奏など
参加費 100円(飲み物代)

買い物支援協力者募集



買物に困っている南山中学校区(堀込、南山、池の上、笹塚、復もみ根の一部)の高齢者を対象に買い物支援を行う協力者を募集します。

協力者への説明会を7月14日(金)の午後2時から3時まで保健福祉センターで行いますので、参加してください。

内容 送迎バスに乗り買い物に同行、荷物の運搬など
謝礼 1回500円
申込 7月7日(金)までに電話で社会福祉協議会(49-2)5713へ
地域包括支援センター(49-7)3474

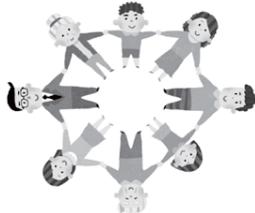
保健福祉センター

教育委員会コーナー

センターだより

白井市文化団体協議会主催事業 「白井市民と共に・文化の輪を広げよう」

主催事業「白井市民と共に・文化の輪を広げよう」を開催します。筑波大学の石井武夫名誉教授による講演「心豊かな人生を」ほか、バイオリンを奏しもう、太鼓演奏、白井少年少女合唱団による合唱、文化団体協議会部門の紹介、「なし坊・かおり」との写真撮影など、大人から子どもまで楽しめるプログラムです。



相談会
相談会では専門的な知識を持つ精神保健福祉士がアドバイスを行い、必要に応じて関係機関への紹介を行います。

コワーキング・キッズ・アドベンチャー ～白井の企業が子どもたちの未来を応援します～



市内で働く人と一緒にその職業を体験することで、未来の自分を考え、生きる力を養うことができる職業体験イベントです。「お仕事インフォメーションブース」で仕事を探し、職業を体験すると給料(模擬通貨)がもらえ、キッズ銀行で菓子などに交換できます。

出展業種
製造、飲食、園芸、サービス、介護、病院、警察、消防、美容、学校など教育関連、マスコミ、建築、銀行ほか

歴史のしるし ふるきをたずねて 新しきを知る

市の無形民俗文化財
文化財には、建造物や刀剣など形のあるだけでなく、人々が長年伝承してきた年中行事や芸能など無形の文化財もあります。

法目のオビシヤは毎年1月15日に八幡神社で行われ、星状の文様に「魂」と書かれたものをカマズミの木で作った弓で射ることで、その年の豊凶を占います。



法目のオビシヤ



富ヶ沢の辻切り

辻切りとは邪悪なものが外から侵入しないように地区の境界に設置するものです。富ヶ沢の辻切りは、陰陽道や密教などに由来するとも考えられる「急々如律令」の文字や五芒星、縦横各9本の格子文が書かれた特徴的な木札を下げたもので、市内に他に類例が無い、市内を代表する辻切り行事です。

趣味・教養・学習

【JUNIOR cafe】

社会に一歩踏み出せない独身女性が集まるカフェです。仲間同士でおしゃべりを楽しませてもらいます。
日時 24日(日) 午後1時30分〜3時30分
対象 15歳から35歳までの独身女性 10人(申し込み順)

【趣味の園芸】

野菜の種まきと苗の植え付けについて学びませんか。
日時 7月2日(日) 午前10時〜正午
対象 市内在住者 20人(申し込み順)
持ち物 筆記用具
■前日までに電話が直接担当センターへ

【コッコ広場】

地域のプチ起業家によるワークショップを楽しませませんか。【コッコ広場 ウイークデー】
日時・内容・定員 7月5日(日) 午前10時〜正午・筆文字体験

タイトルの上にある【 】などは次の場所や申し込み・問い合わせ先を示しています。

- 【西白井複合センター(月曜日休館)】 〒270-1435、清水口1-2-1 ☎(492) 1011
【白井駅前センター(月曜日休館)】 〒270-1424、堀込1-2-2 ☎(497) 1151
【富士センター(月曜日休館)】 〒270-1432、富士239-2 ☎(446) 1911
【公民センター(日曜日休館)】 〒270-1406、中98-17 ☎(492) 5266
【桜台センター(月曜日休館)】 〒270-1412、桜台2-14 ☎(491) 7111
【福祉センター・青少年女性センター(日曜日休館)】 〒270-1415、清戸766-1 ☎(492) 2022
【シルバー人材センター(土・日曜日休館)】 〒270-1415、清戸765-2 ☎(498) 1717
【社会福祉協議会(土・日曜日休所)】 〒270-1492、保健福祉センター内 ☎(492) 5713
【ボランティアセンター(土・日曜日休所)】 〒270-1492、保健福祉センター内 ☎(492) 5716
【市民活動推進センター(月曜日休館)】 〒270-1424、堀込1-2-2 ☎(498) 0705
【白井コミュニティセンター(火曜日休館)】 〒270-1422、復1458-1 ☎(491) 1505
【白井児童館(火曜日休館)】 〒270-1422、復1458-1 ☎(491) 0166
※祝日・年末年始はすべて休館(所)です。定期的な実施されている児童館事業などは掲載していないものもありますので、児童館だより(各センターにあります)や市ホームページで確認してください。

時間 午前10時〜正午
対象 一般 15人(第二小学校区の人を優先し、申し込み順)
講師 クリーンアドバイザー 田中館清子さん
持ち物 8日は直前30分程度、22日は直前20分程度の録音テープ
参加費 3,000円(材料費)
■第二小学校区の人には23日(日)まで、その他の地区の人は24日(日)から30日(金)までに電話が直接公民センターへ

【コッコ広場・マルシェ】
パントリーの販売も行います。
日時 7月15日(日) 午前10時〜午後2時
内容・参加費 ①アクセサリ作り・3,000〜8,000円 ②体験シエール＆爪磨き・各5,000円 ③ママパパ向けワークショップ育ての秘訣講座・8,000円
(①・②の材料費、③資料代)
定員 各12人(申し込み順)
■電話が直接福祉センターへ

【2017ふくしまつり】参加団体・出店者募集
「支えあいの輪をつなごう 笑顔あふれるふくしまつり」をテーマに開催するイベントの参加団体・出店者を募集します。
日程 9月30日(日)
対象 福祉センターや青少年女性センターの利用団体が福祉に関心のある団体・個人 30団体(応募者多数の場合は実行委員会で審査の上、選考)
参加費 無料
※8月下旬に開催する説明会に必ず参加してください。
■7月10日(月)までに直接福祉センターへ

【花の学習と寄せ植え講習】
植物の特性と日なたと日陰の花壇の作り方を学び、寄せ植えを作ります。
日時・内容 7月8日(日)・日なた、7月22日(日)・日陰
■7月10日(月)までに直接福祉センターへ



赤ちゃんをマッサージュしながら、親子のふれあいを楽しませましょう。
日時 7月5日(日) 午前10時30分〜11時30分
対象 1歳6か月以上の幼児とその保護者 15組(申し込み順)
持ち物 汚れてもいい服が着替えるタオル、つばのある帽子、サンダル、飲み物
■15日(日)の午前9時から電話が直接白井児童館へ

子育て

白井駅前ミュージックフェア「輪音(わおん)」
白井市第5次総合計画・拠点創造プロジェクト
音楽で地域がつながり、支え合う輪をつくりませんか。フリーマーケットや食べ物の販売も行います。
チャリティーライブの収益金は白井駅前イルミネーションや学習支援団体に寄付します。
日時 7月2日(日) 午前10時30分〜午後3時30分
ライブ出演団体
11:10〜しるしフラワーズ
11:40〜むつみ会コーラス部
12:40〜I.M.エンジェルズ
13:10〜ティアラ
13:40〜iBeatles
14:10〜BIT BAND
14:40〜Pearz
フリーマーケット
ナチュラルハンドメイド、手作りアクセサリ、和柄雑貨、日用品ほか
赤飯販売
赤飯、団子、飲み物、サークル「レッツクッキング」カレーうどんほか

イベント

- ◆労災職業病なんでも相談会
弁護士、労働安全衛生管理者などが無料で相談に応じます。
日程・場所 ①6月24日(土)・千葉市中央区千葉港1-3 千葉中央区千葉港1-3 ②7月29日(日)・成田市中央公民館
時間 午後1時〜4時 対象 一般(予約不要)
■千葉中央法律事務所 ☎043(225)4567
◆ザリガニツリ
ザリガニツりを楽しもう。
日時 25日(日) 午前10時〜正午
集合場所 大塚前公園(印西市)
対象 小学1〜4年生とその保護者 10組(申し込み順)
参加費 無料
■22日(日)までに電話がメールでポイースカウト印西白井第1団 佐藤 ☎090(9015)6762(午後7時以降)・@insairitai@yahoo.co.jp
◆ママと赤ちゃんのための「ひなたぼっこ」ごろりんアートと手遊びとクラス
梅雨と七夕の背景で撮影できる「ごろりんアート」や手遊びなどを楽しませませんか。
日時 30日(日) 午前10時〜11時30分
場所 白井駅前センター
対象 3歳までの子とその保護者 12組(先着順) 参加費 1,000円(材料費ほか)
※初参加者は500円です。
■田中 ☎090(6504)5235
◆成年後見制度利用促進シンポジウム
成年後見制度利用促進基本計画の決定を受けて、テーマに講演会などを行います。
日時 7月5日(日) 午後1時〜4時30分
場所 千葉市生涯学習センター(自由参加)

高齢者

- ◆高橋佳子さん
講師 ベビーマッサージセラピスト
持ち物 大判バスタオル、飲み物
■6月30日(日)までに電話が直接福祉センターへ
◆会員募集説明会
長年培った知識や経験を生かしながら、健康や生きがいのために仕事をしてみませんか。心身ともに健康で働く意欲のある人を対象とした説明会を開催します。
日時 22日(日) 午前10時〜正午
場所 保健福祉センター
対象 市内在住の原則60歳以上(自由参加)

募集・伝言板

- ◆富士園クラブ会員募集
囲碁の対局を通して、棋力の向上と親睦を深めませんか。高齢者中心の同好会です。見学は随時行っていただけます。詳細は問い合わせください。
日時 毎週土曜日 午後1時〜1時30分
場所 富士センター 入会金 1,000円 月会費 3,000円
■足立 ☎(497)1336
◆白井時事英語研究会会員募集
英語に興味のある皆さん、英字新聞の記事について討議しましょう。
日時 毎月第2・4土曜日 午後2時〜5時
場所 西白井複合センター1 年会費 1,000円
■松本 ☎(492)7244
◆白井陸友会シンク仲間募集
「白井陸友会」のコースと一緒に走りませんか。気分転換、健康づくり、走力アップ、入賞など、それぞれの目標を持つ仲間が仲良く仲間募集。
日時 毎週日曜日 午前9時〜正午
集合場所 白井運動公園駐車場
■秋谷 ☎(497)0274
◆活き活きパークゴルフクラブ会員募集
健康促進と親睦を目的に週2〜3回、各曜日平均化して活動しています。自分の都合に合わせて参加でき、出欠連絡は不要です。年齢制限なしで男女問わず、初心者も歓迎します。
場所 市内、近郊パークゴルフ場ほか 年会費 2,000円(別途保険代)
■工藤 ☎(491)8880
◆お茶の間経済学塾生募集
東京商工会議所経済レポートや日本経済の展望などを学びながら懇談する仲間を募集します。
日時 18日(日) 午前10時〜午後1時
場所 白井駅前センター1
参加費 1,000円(資料代)
■奥崎 ☎(491)8582(午後6時以降)
◆土屋文化振興財団助成金
千葉県の文化振興を目的に文化活動を行っている個人および団体を対象に助成(1件当たり100万円以内)します。
応募締め切り 8月1日(日)まで
■公益財団法人土屋文化振興財団 ☎047(664)3689



「しゃぼん玉フェスティバル」

家庭にある身近な道具を工夫して使い、小さきまんなきさのしゃぼん玉をみんなで作ります。
日時 7月6日(日) 午前10時30分〜11時30分
対象 1歳6か月以上の幼児とその保護者 15組(申し込み順)
持ち物 汚れてもいい服が着替えるタオル、つばのある帽子、サンダル、飲み物
■15日(日)の午前9時から電話が直接白井児童館へ

センターだより

インフォメーション
日時 7月5日(日) 午後1時〜4時30分
場所 千葉市生涯学習センター(自由参加)

まちの話題

このコーナーで紹介する皆さんの身近な話題をお寄せください。
■・● しろいの魅力発信 しろいの魅力発信班 内線3322～4へ

子どもたちの学力をステップアップ
経験を生かしたボランティア活動



学習支援サークル「ステップ」の皆さん

子どもたちが分かるまで丁寧に教えてくれます

「学校の授業で分からないことをそのままにしないで」と教員OBなどの皆さんが、ボランティアで子どもたちの学習の手助けをするために立ち上げた学習支援サークル「ステップ」は、5月から白井駅前センターで毎週水曜日と土曜日の午後5時から8時まで、市内の中学生を対象に無料で学習支援を行っています。

元都立高校教師で代表の栗原茂幸さんは「私たちは教師をしていた経験などを生かし、子どもたちが授業で分からなかったことを分かるまで学ぶ喜びを知ってもらいたいという思いで活動を始めました。家庭の事情などで塾に行きたくても行けない子や集団活動になじめない子どもたちの学習をお手伝いすることで、これからの人生に前向きに立ち向かってもらいたいと思っています。

活動を始めたばかりで手探りの状態ですが、勉強したい子どもたちの参加を待っています。また、教職希望の大学生など子どもたちに勉強を教える仲間も募集しています」と語ってくれました。

● 学習支援サークル「ステップ」 井上 ☎090 (2203) 3301

市役所本庁舎（新庁舎）の見学会には多くの人を訪れました



説明を聞く見学会に参加した皆さん

本庁舎の見学楽しかった～

本庁舎での業務開始前の4月30日に開催した「市役所本庁舎見学会」には、およそ160人が完成したばかりの本庁舎の見学に来場しました。

本庁舎を案内した職員の説明を聞いて見学者から「今まで使っていた机を利用するなど節約していることなど初めて知りました。来てよかった」といった声や昨年の夏に開催した「庁舎整備工事夏休み親子見学会」に参加したという親子は「庁舎の鉄骨が組み上がる前を見学したので完成後の庁舎を見るのを楽しみに参加しました。1階の市民ホール階段脇の壁が梨の色できれいだった」と話していました。さらに親しみやすくなった本庁舎に来てみませんか。

※俳句と短歌の入選作は各五十首順です(特選を除く)。
近寄れば蜂の羽音のにきわし
白井の畑は梨花さかりなり
桜台 米井詩織

つじ満ち山藤垂るる沼の辺に
雄雉のゑて通せんぼする
池の上 蝦名幸子

泥付きのタケノコ積んだチャリが来る
大鍋出して腕捲りする
清水口 黒添水無月

蕨汁働く祖母の声を聞く
旅ひこつ組むや果てなき雲の峰
堀込 山川純子

十の国見渡す味霞心富士
折立 中嶋了子

余花に逢ふ古城に咲きし小諸八重
八十路過ぎふる里恋ふるあやめ祭
折立 中嶋了子

青楓枝整えて風を聞く
南山 齊藤真一郎

天 嬰兒の命の匂ひ風薫る
地 琵琶の音の心にしみる春の夜
人 万緑や有事静かに受けとめて
堀込 小林しをり

しろい文芸
俳句
吉川禮子選

指定管理者の取り組みを紹介
施設を支える指定管理者
白井コミュニティセンター・白井児童館
愛称は「コミセン」です
白井コミュニティセンターは、平成23年にオープンした市内で一番新しいセンターです。市内に住んでいる人や市内の会社で働く人が利用できます。サークル活動や会合のほか、教室や販売など幅広い利用ができる施設です。



コミセン3大イベントで子どもたちの「モダンバレエ」の発表

今年、第5回を迎える「オミバde白井」は、若い世代が市に住み子育てをして欲しいという願いを込めて、未婚の在住、在勤者に向けた婚活支援事業として開催するイベントです。過去、33組のカップルが成立し、その後、結婚して市に住んでいる人もいます。今年も10月頃に広報などで募集予定です。2つ目は「オーキング・キッズ・アドベンチャー」です。「市内の企業が子どもたちの未来を応援します」をモットーに子どもが職業体験を通して将来(職業)を志すきっかけをつくるイベントです。子どもが体験することで市内の企業を知り、市で子育てをしながら就職できることが分り、白井を知ることによって「わがまち白井」の心が芽生えてくれることを期待して企画しています。今年の開催日は7月15日(日)です。体験は小学生限定ですが、どなたでも見学できます。

※4ページにお知らせがあります。最後に、利用団体の発表の場として開催する「コミセンフェスタ」です。昨年度は、30団体の参加と約1,300人の来場があり大変盛り上がりました。また、年間を通していろいろな講座を開催しています。新しい趣味を探そう、教養を深めるもの、子ども向けの工作やママ同士の交流など、自分探いや仲間作りに参加して欲しいです。

地域のセンターとして
ふれあい生まれ、地域の様子を知ることは、子どもや高齢者の安心につながります。また市や小中学校と連携しながら、「コミセン」での日々のふれあいの中で、「地域の支え合い」が自然と生まれるようにしていきたいと考えています。
※講座やイベントの詳細は、広報しろいやコミセン通信、ブログなどで発信しています。
● 行政経営改訂行政経営改革班 内線3391



白井コミュニティセンター スタッフの皆さん